

令和5年度第66回福島県中学校体育大会 駅伝競走大会要項

- 主催 福島県中学校体育連盟 福島県教育委員会 福島市教育委員会
福島県中学校長会 公益財団法人福島県スポーツ協会 一般財団法人福島陸上競技協会
- 後援 福島市
- 主管 県北地区中学校体育連盟 県北陸上競技協会
- 期日 令和5年10月3日(火)～4日(水) 雨天決行
【競技日程】 10月3日(火)
チーム受付 11:00～12:00 とうほう・みんなのスタジアム室内走路
監督会 13:00 とうほう・みんなのスタジアム室内走路
開始式 13:45 とうほう・みんなのスタジアム室内走路
10月4日(水)
競技開始
・女子 10:00
・男子 11:30
表彰式 14:00 とうほう・みんなのスタジアム
- 会場 あづま総合運動公園内コース
- コース 【女子】5区間 12.05km 1区: 3.05km
(2～4区: 2.00km) (5区: 3.00km)
【男子】6区間 18.05km 1区: 3.05km
(2～6区: 3.00km)
(※ コース詳細については、別紙コース図参照のこと。)
- 参加資格
(1) 福島県中学校体育連盟に加盟の学校に在学し校長が参加を認めた者とする。
(2) 福島県中学校体育連盟に登録を認められた地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)に所属する生徒とする。
(3) 各支部予選会を通過した一校(チーム)単位で編成されたチームとする。
(4) 複数支部合同での代表参加については、加盟校の賛同のもとに合同の予選会を開催された場合に認める。
- 引率・監督について
(1) 学校においては、参加生徒の引率・監督は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。部活動指導員が引率・監督を務める場合は、所定の「部活動指導員確認書(校長承諾書)」に必要事項を記入し、参加申込と同時に提出する。なお、部活動指導員は当該校以外の引率及び依頼監督にはなれない。
(2) 外部・校外コーチについては校長が認めた者とし、所定の様式に従い「コーチ確認書」を参加申込と同時に提出する。ただし、当該校以外の中学校教職員・校長・部活動指導員の外部・校外コーチとしての参加は認めない。
(3) 本大会に出場するチーム・選手の引率、監督、部活動指導員は、運動部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとする。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。
(4) 地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)においては、責任ある代表者または監督・指導者が引率すること。また万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策をたてておくこと。
(5) 地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)における監督は、福島県中学校体育連盟に登録した公認スポーツ指導者とする。
- 参加人員(チーム構成)
(1) 男子: 監督1名・選手9名
(2) 女子: 監督1名・選手8名
(3) 出場チームは男女とも33とする。基本各地区6。ただし、相双地区のみしばらくの間は3とする。
- 競技規則及び方法
(1) 競技は、2023年度(公財)日本陸上競技連盟競技規則及び同駅伝競走規準により実施するが、本大会要項ならびに監督会議申し合わせ事項も適用する。
(2) 監督は、10月3日(火)13:00からの監督会議に必ず出席する。
(3) オーダー用紙は、10月3日(火)にチーム受付に提出する。(11:00～12:00)
(4) オーダー用紙提出後の選手変更は認めない。競技者注意事項1.(2)を参照のこと。

- (5) 競技者以外は、走路・中継所・招集所付近の立入りを禁止する。また、伴走や車両等を利用した移動応援は一切禁止する。応援は定められた場所で行う。これに違反した場合にはその場で競技を中止させる場合もあるので、各学校で保護者への周知徹底を図る。
- (6) 競技者は、すべて競技役員の指示に従う。
- (7) 途中事故が生じたり、棄権する場合には、最寄りの競技役員に申し出て指示に従う。
- (8) 以下の事項に該当した場合は、該当チームが失格となる。
 - ① 走者が他者の援助を受けた場合（伴走・移動応援等）
 - ② 規定のコースを完走しなかった場合。
 - ③ 審判員の指示に従わなかった場合。
 - ④ 他のチームの選手を妨害したり、応援者が妨害した場合。
 - ⑤ 競技中に刺激物・飲料水の供与を受けた場合。

11 表彰

- (1) 男女とも 優勝校に優勝旗 持ち回り を授与する また 1位～3位に賞状とメダル（登録メンバー分）を、4位～8位に賞状を授与する。
- (2) 男女とも、各区分第1位に区分賞として賞状とメダルを授与する。

12 参加料 1名1,500円とする。

13 参加申込

出場校（チーム）は、申込書一式のデータを大会事務局へ9月19日（火）正午必着でメールで送信する。また、必要事項を記入して職印を押印した申込書一式（各種申込書と参加申込書）を下記の大会事務局宛に9月20日（水）必着で郵送する。（メール・郵送の申込み手続きを行うこと。）

大会事務局 〒 960-0733
 福島県伊達市梁川町菖蒲沢141番地6
 伊達市立梁川中学校 青木祐輔

参加料・プログラム代・参加記念章代・アスリートビブス代は、9月19日（火）までに下記の指定口座に振り込む。

金融機関 東邦銀行
 口座番号 362377
 口座名義 県中体連駅伝 部会長 佐藤力夫

※ 下表の①～⑤を同時に振り込む。なお、振込手数料は各校の負担とする。

① 参加料（登録人数分）	1人	1,500円
② プログラム代	1冊	800円
③ 参加記念章代	1個	500円
④ アスリートビブス代・襷代	1チーム	5,000円

14 宿泊について

- (1) 宿泊を希望する学校・地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）は、適切な危機管理対応（感染症・自然災害）を確保するため、必ず大会事務局指定の業者に宿泊申込書をFAX送信し申し込むこと。（指定外の宿泊施設の利用は認めない。）また、宿泊申込書の原本は参加申込書と一緒に当該競技の地区専門部委員長へ提出すること。
- (2) 大会役員の配宿は、大会事務局で行い、競技役員の配宿は、各競技事務局で行う。
- (3) 宿泊料金は、令和5年度福島県スポーツ団体標準宿泊料金による。

15 試走・駐車場について

- (1) 試走を行う際は、事前に上記の大会事務局へ「施設利用確認書」を提出する。
- (2) 試走及び大会期間の駐車場は、あづま総合運動公園西側の大駐車場を利用すること。本陸上競技場正面駐車場は、陸上競技場の一般利用者用駐車場のため利用を控えること。
- (3) 公園内での練習は各学校の責任のもとで行い、他の利用者や通行人との接触事故等のトラブルが発生しないように十分注意すること。
- (4) その他、県中体連ホームページ記載の「県中学校駅伝競走大会試走について」を熟読のうえ、留意点を遵守すること。

16 その他

- (1) 開始式は、各校代表者1名。閉会式には、入賞校全員・区間賞の選手が参加することを原則とする。
 - (2) 各チームの監督は、監督章をつけること。
 - (3) 男子第39回・女子第33回東北中学校駅伝競走大会（10月27日～10月28日・山形県天童市）男女とも上位3チームが出場権を得る。
 - (4) 第34回全国中学校駅伝競走大会（12月16日～12月17日・滋賀県）には、男女とも優勝したチームが出場権を得る。
 - (5) 大会期間中の負傷・疾病については、応急処置のみ実施する。学校においては、独立行政法人日本スポーツ振興センターの定めを適用し、地域クラブ活動においては、当該クラブ代表者の責任のもと加入している傷害保険等の定めを適用する。なお、大会参加者は、健康保険証を持参することが望ましい。
 - (6) 福島県中学校体育連盟では申込書に記載する、選手氏名・学校名・学年等の情報は本大会プログラムへ掲載し広く公表するとともに、大会結果集約に利用する。また、成績については報道発表並びにホームページに掲載する。申込書に記載する情報の利用について同意が得られない等、事情がある場合は各地区中学校体育連盟を通して福島県中学校体育連盟及び開催地区中学校体育連盟・競技専門部と連絡をとり、適切に対処する。特に申し出がない場合は上記内容を承諾したものとする。
 - (7) 認められた報道機関等が撮影した競技等の模様をライブ配信することについて、本人及び保護者の同意を確認した上で参加申込をすること。なお、同意の有無については参加申込書に記載すること。
 - (8) 観戦者における競技会場内、または応援席や駐車場等、会場周辺の事故、破損等については、大会主催者や施設管理者は一切責任を負わない。一切の事故は自己責任であることを理解した上で観戦するものとする。
- ※「会場周辺の事故」には、競技中の用具等が車や人に直撃した場合や、風や雪雷等天候の影響で起こった場合も含む。

17 連絡先

県専門部委員長
開催地区専門部委員長

渡部 裕也（若松二中：0242-27-0715）
中山 芳文（白沢中：0243-44-2009）